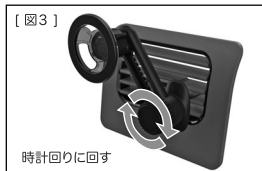


Kashimura

DK-53 マグネットホルダー ロングアームエアコン

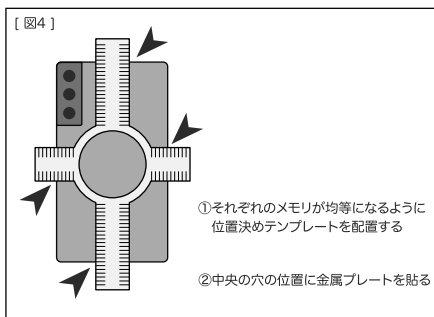
ご使用方法

- ①本製品のボールジョイント固定ダイヤルを取り外し、図を参考に組み立てます。[図1]
※ボールジョイントは強く押し込むことで取り付けることができます。
- ②本製品にスマートフォンをホールドした状態を想定して、取り付けスペースや運転の妨げにならないことを確認し、取り付け位置を決定します。
- ③エアコンフィン固定フックを車両のエアコンフィンの隙間に差し込み、先端のフックを引っ掛けます。[図2]
※エアコンフィンの傷付き防止のために、保護シール等でエアコンフィンを保険してから取り付けてください。
※取付箇所やその周辺は取付跡が残ったり破損したり損傷する場合があります。
- ④取り付けのエアコンフィンにアームの角度を決めながら、アーム固定ダイヤルを時計回りに回し固定します。[図3]
※アーム固定ダイヤルを強く締めすぎるとエアコンフィンを破損する恐れがありますのでご注意ください。
※取り外す際はアーム固定ダイヤルを反時計回りに回し、エアコンフィン固定フックを緩めてください。
- ⑤スマートフォンが見やすいよう、ボールジョイント固定ダイヤルでマグネットホルダーの向きを調整します。



MagSafe非対応端末・保護ケースでご使用になる場合

- ①付属の位置決めテンプレートを使用し、上下・左右がそれぞれ均等になる位置(スマートフォンの中心)を探します。[図4]
- ②スマートフォンの中心に付属の透明保護シールを貼り、その上に金属プレートを貼ります。
※スマートフォンに汚れがある場合は付属のアルコールシートで汚れを拭き取ってから貼り付けてください。
※ご使用になる前に金属プレートの保護フィルムをお剝がしください。
※付属の透明保護シールは貼り跡が残る場合があります。



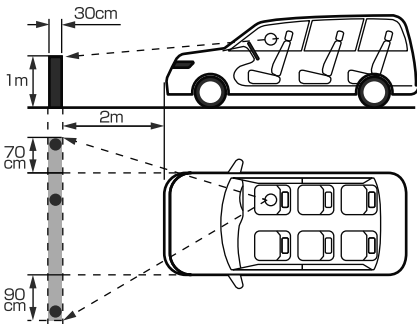
取り付け位置について

国土交通省の定める保安基準に適合させるため、下図のように、運転者の視界を妨げないように本製品を取り付けてください。
また、フロントガラス、側面ガラスへの取り付けは、保安基準に不適合となりますので、絶対におやめください。下図は右ハンドル車の例です。
左ハンドルの場合、左右逆になります。

前方視界基準

<基準概要>

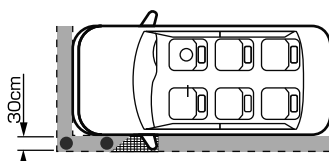
自動車前方2mにある高さ1m、直径30cmの円柱を鏡等を用いず直接確認できること。



直前直左視界基準

<基準概要>

自動車の前面及び左側面(左ハンドル車にあっては右側面)に接する高さ1m、直径30mの円柱を鏡等を用いず直接確認できること。



- ：運転視界基準エリア
- ：高さ1m、直径30cmの円柱
- ▨：適応外エリア
A ビーラー及び室内後写鏡により視界が遮られるエリア

ご注意

●取り付けについてのお問い合わせには、お答えできない場合があります。予めご了承ください。●運転の妨げになる場所や危険と思われる場所、安全装置(エアバッグ・シートベルト等)の作動効果の妨げになる場所には取り付けしないでください。●運転者前方視界の妨げになる場所やフロントガラス、運転席・助手席のサイドガラス、及び三角窓への取り付けはおやめください。●走行中での本製品の調整・操作、スマートフォンの操作・通話・テレビや動画鑑賞は大変危険です。絶対におやめください。●ご使用前に、本体がしっかりと固定されているか確認してください。●車の急発進、急停車などの振動により本製品に装着したスマートフォンが落下・破損する恐れがありますのでご注意ください。●日中屋外に駐車する際は、サンシェードなどを使用して直射日光や紫外線を避けてください。●本製品を取り外した際、取り付け場所に日焼けや傷等が残る場合があります。予めご了承ください。●本製品を正常にご使用中、変形などの不具合が起きた場合は、直ちにご使用をおやめください。●本製品の誤った取り付け、改造してのご使用等の事故・故障・破損等につきましては当社では一切その責任保証は負いかねます。